記入例

山県市長 殿

請求者は生計中心者(父母のうち所得の高い方)の氏名を記入ください。

児童手当 認定請求書

提出年月日	※受付確認年月日
提出する日	令和 . .
※認定・却下年月日	※支給開始年月

会社勤め等の方は、「ア. 被用者」
自営業等の方は、「ウ. 被用者等でない者」を選択してください。

課税地確認のため、1月1日時点の住所を記入ください。
1～5月分の認定請求は前年の住所、6～12月分は本年の住所を記入ください。

加入している年金制度を選択ください。
3歳未満の保護者と国家・地方公務員共済に加入の方は、健康保険証の写しが必要です。

市の台帳、個人番号による情報連携などで確認できる場合は、市で記入しますので、空白のままでも問題ありません。

請求者	①(ふりがな)		②性別	男	
	氏名 (法人名等)	氏名		④職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者
	⑥住所 (法人の主たる事務所の所在地)	住所		⑧請求者の加入している公的年金制度の種別	ア. 厚生年金保険 イ. 国民年金 ウ. その他 () ※以下の()を記入 () 私立 () 国家

配偶者等	⑦個人番号	個人番号		⑨所得の状況	令	⑩(ふりがな)		⑫生年月日		⑬職業	ア. 被用者 イ. 公務員(勤務先:) ウ. 被用者等でない者	配偶者扶養状況	有	無	⑮個人番号	配偶者の個人番号	
	⑩(ふりがな)		⑪住所 (⑥と異なる場合)	請求者の個人番号を記入ください。 個人番号がない場合、情報連携ができないため、別途必要書類を提出いただく必要があります。		1月1日時点の住所 (1～5月分は前年、6～12月分は本年)											

⑯児童の兄姉等 (18歳に達する日以後の最初の3月31日から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)	氏名	続柄	生年月日	監護相当の有無	生計費負担の有無	同居・別居の別	海外留学中の場合 出国年月	※算定対象の場合に○印
					有・無	有・無	同・別	

⑯児童の兄姉等に記入した方は、「**監護相当・生計費の負担についての確認書**」の提出が必要です。

【注意】
⑯「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、本請求書と併せて「**監護相当・生計費の負担についての確認書**」をご提出ください。
(⑯児童の兄姉等と⑰児童の合計人数が3人以上の場合に限る。)

⑰ 児童	氏名	続柄	生年月日	監護の有無	生計関係	同居・別居の別	海外留学中の場合 出国年月	住所 (別居の場合)
					有・無	同一・維持	同・別	

監護とは、児童の生活に必要な監督・保護を行っていることいいます。「無」を選択した場合は、支給要件を満たさないこととなります。

児童と別居状態(住民票上)にある方は、「**別居監護申立書**」の提出が必要です。

【同一】は、父母が児童を養育している場合
【維持】は、父母以外が児童を養育している場合

有 支店コードと支店名については、どちらか一方は必ず記入ください。

- 【必要な添付書類】**
- 請求者の本人確認書類
(「マイナンバーカード(両面)」又は「個人番号確認書類+身元確認書類」)
 - 請求者名義の通帳又はキャッシュカード
 - 配偶者あり: 配偶者の個人番号確認書類
- ※請求者が国家公務員共済又は地方公務員共済の組合員は健康保険証の写し
- 【児童と別居している場合】**
- 別居監護申立書
 - 児童の個人番号確認書類
- 【⑯児童の兄姉等がいる場合】**
- 監護相当・生計費の負担についての確認書
 - 子の個人番号確認書類
 - その他状況確認書類

⑱ 支払希望 金融機関	預金種別	支店コード	支店名	口座番号	口座名義
口座の情報 ※請求者本人の口座のみ					

請求者名義の口座を記入ください。
※配偶者・児童名義の口座は指定できません。

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。 ※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書(かいしよ)ではっきり書いてください。